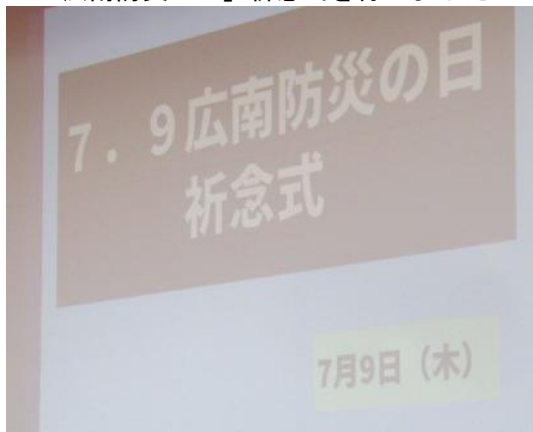


令和8年7月9日（木）

「7. 9 広南防災の日」祈念式を行い、広南学園の児童生徒・地域の方々・教職員が、広南地区の災害の歴史を継承し、災害に強い広南地区のまちづくりを協働して進める意識を高めました。最初に代表児童生徒が「誓いの池」に折り鶴を捧げました。そして、昭和42年に発生した集中豪雨により、広南地区で犠牲になられた方々のご冥福を祈り、黙とうを行いました。その後、代表児童生徒が誓いのメッセージを朗読しました。また、地域の防災リーダーさんが、昭和42年の集中豪雨や平成30年の西日本豪雨災害を踏まえた防災活動について話をされました。

「7. 9 広南防災の日」祈念式を行いました



開会の言葉を述べる児童委員



誓いの池に折り鶴を献納する生徒代表



誓いの言葉を述べ、全児童が折った折り鶴を献納



昭和42年集中豪雨の犠牲者のご冥福を祈り、黙とう



「誓いの碑」碑文を5年生児童委員が朗読



小坪地区の防災リーダーさんのお話



長浜地区の防災リーダーさんのお話



昭和42年の豪雨災害の新聞を提示しながら講話



お礼の言葉を述べる8年生



全員で呼びかけ「尊い命を忘れない 広南の未来のために」



閉会の言葉を述べる9年生



誓いの池で手を合わせる1年生



3年生も誓いの池で手を合わせていました



図工で、カラフルな模様を作る 1 年生



給食の準備を自分たちで行っていました



生活科で、生物発表会を行う 2 年生



ジョシュア先生と楽しく外国語活動を行う 3 年生



図工で、つないで組んで、すてきな形を作る 4 年生



家庭科で、様々な縫い方の練習を行う 5 年生



外国語科のテストを行う 6 年生



コースターの絵を描くひまわり 1 組

